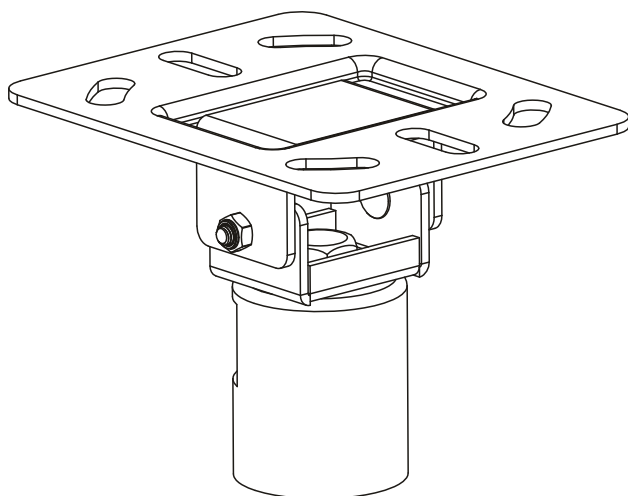


PSシリーズ 天吊りベース
TVセッターハング

STB02

設置マニュアル



この度は、お買い上げいただき誠にありがとうございます。

**設置はプロの業者様に依頼し、
個人での設置は 絶対にお止めください。**

※落下が有った場合、重大な事故に繋がる危険があります。



組立不良・取り付け不良、および天災等による事故・損害については、一切の保証はございませんので、ご了承ください。

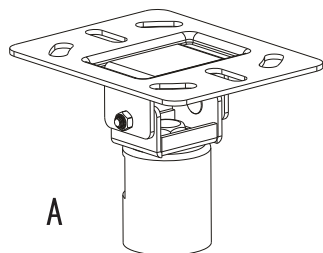
- ・安全性を十分に考慮し、設置中に怪我や部屋にキズを付ける事の無いよう注意下さい。
- ・設置にあたっては、十分な作業スペースを確保してください。
- ・取り付け工事は2名以上で行うことを強く推奨いたします。
- ・テレビの壁掛け以外のご使用、部品の改造等はしないでください。

- 設置前にテレビと金具の適合を必ずご確認ください。
- 天井の状態によって、適切なボルトやアンカーを別途ご用意ください。

付属部品リスト一覧

以下の部品が全て揃っているかをご確認ください。もし足りない部品がある場合、ご購入店にご連絡ください。

●天井ベース



M-A スクリュー ×1

M-B レンチ ×1

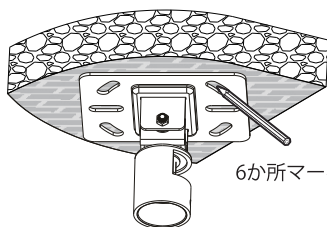
●ネジパッケージ



W-A

M8×70
拡張ボルト ×6

天井取り付け



6か所マーキング



ご注意

最重要ポイント

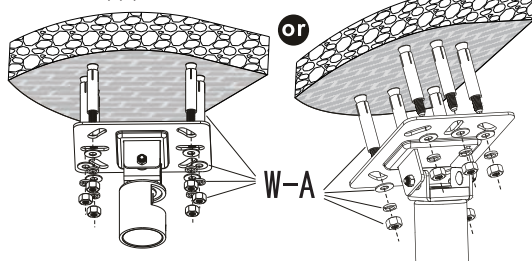
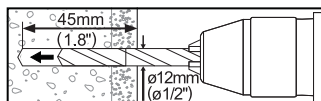
梁（ハリ）や補強済みの天井に設置して下さい。石膏ボードや薄い天井板では、強度が不十分です。



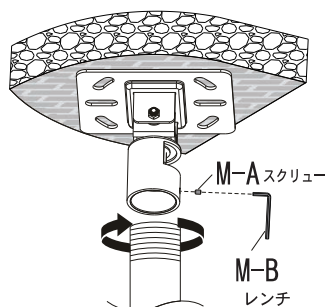
平面

傾斜面

- ① 図を参考にして、金具を天井に当て、ネジ穴位置をマーキングします。マーキングした位置にドリルで下穴を開けます。下穴の長さは図を参考にしてください。



- ② W-A拡張ボルト6本でしっかり固定してください。天井の状態によって、適切なボルトやアンカーを別途ご用意ください。

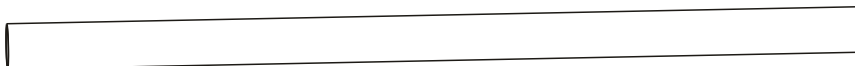


- ③ 天井ベースにパイプを挿入し、M-AスクリューをM-Bレンチで固定します。各取り付け部分や天井部にガタつき等がないか、チェックしてください。緩みがあった場合は、しっかりと締め直して下さい。

PSシリーズ 天吊パイプ
TVセッターハング

SPI

設置マニュアル



この度は、お買い上げいただき誠にありがとうございます。

**設置はプロの業者様に依頼し、
個人での設置は 絶対にお止めください。**

※落下が有った場合、重大な事故に繋がる危険があります。



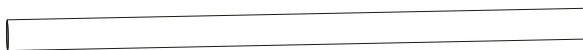
組立不良・取り付け不良、および天災等による事故・損害については、一切の保証はございませんので、ご了承ください。

- ・安全性を十分に考慮し、設置中に怪我や部屋にキズを付ける事の無いよう注意下さい。
- ・設置にあたっては、十分な作業スペースを確保してください。
- ・取り付け工事は2名以上で行うことを強く推奨いたします。
- ・テレビの壁掛け以外のご使用、部品の改造等はしないでください。

- 設置前にテレビと金具の適合を必ずご確認ください。
- 天井の状態によって、適切なボルトやアンカーを別途ご用意ください。

付属部品リスト一覧

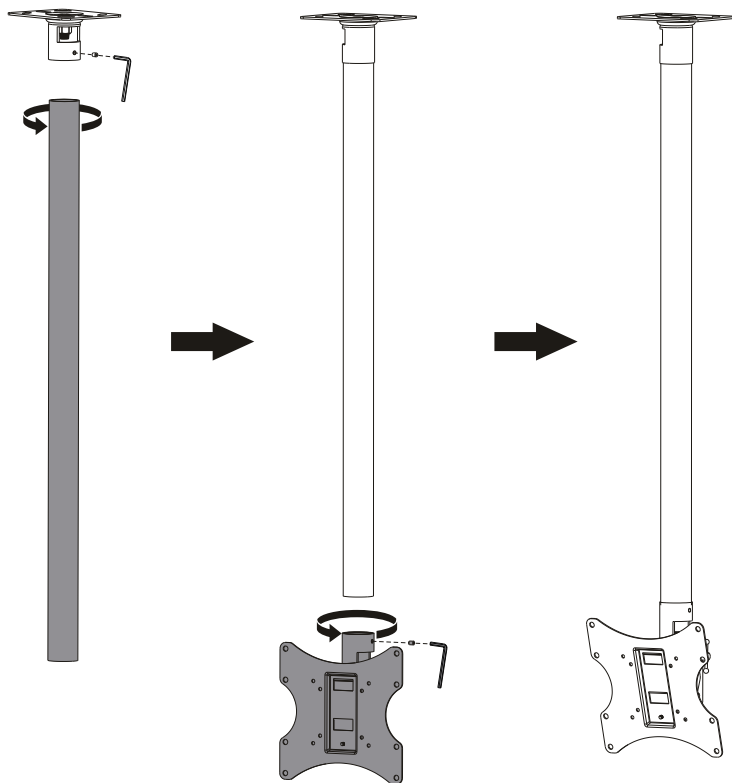
以下の部品が全て揃っているかをご確認ください。もし足りない部品がある場合、ご購入店にご連絡ください。



パイプ ×1本

取り付け方法

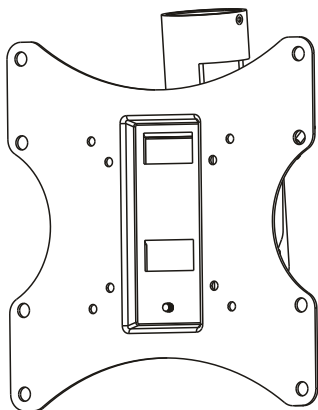
天吊りベース（別売）にパイプを挿入して、天吊りベースに付属するスクリューでパイプを固定してください。



PSシリーズ 天吊り片面マウント
TVセッターハング

Sサイズ

設置マニュアル



この度は、お買い上げいただき誠にありがとうございます。

設置はプロの業者様に依頼し、 個人での設置は 絶対にお止めください。

※落下が有った場合、重大な事故に繋がる危険があります。



組立不良・取り付け不良、および天災等による事故・損害については、一切の保証はございませんので、ご了承ください。

- ・安全性を十分に考慮し、設置中に怪我や部屋にキズを付ける事の無いよう注意下さい。
- ・設置にあたっては、十分な作業スペースを確保してください。
- ・取り付け工事は2名以上で行うことを強く推奨いたします。
- ・テレビの壁掛け以外のご使用、部品の改造等はしないでください。

●設置前にテレビと金具の適合を必ずご確認ください。

取り付け前提条件	テレビ背面对応ネジ穴幅	対応テレビインチ	最大テレビ重量
テレビ背面に壁掛け用のネジ穴が開いていて、 テレビ背面がフラットである事	テレビ背面にある壁掛け用ネジ穴の縦横ネジ幅 縦横 100×100mm、100×200mm 200×200mm	26-46 インチ	40Kg 

設置にあたって：必ずお読みください

耐荷重強度のある梁（ハリ）や補強済み天井に設置して下さい。

無理な設置はテレビの落下・怪我に繋がります。

石膏ボード天井のみへの設置は絶対にお止めください。



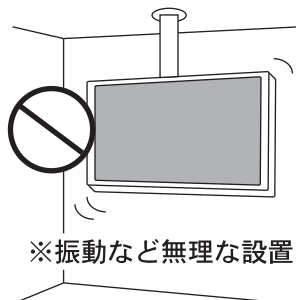
ご注意

- 電源コードや配線にキズを付ける事の無いようにご注意ください。火災などの原因になります。
- 設置の際は、テレビや周辺機器の電源をコンセントから抜くようにしてください。
- 以下の場所には設置をしないでください。
 - ・振動があるような不安定な場所
 - ・人がぶら下がったりするような場所
 - ・湿度や温度の高い場所
 - ・テレビの通気が悪い場所（エアコンの側、天井のすぐ側等）
 - ・開閉するドアの側
 - ・その他、テレビ設置に不適格だとと思われる場所

●必ずプロの手で設置

テレビの天吊りを個人で行うと万一の落下があった際に大変危険です。

必ずプロの業者様に設置を依頼し、落下の危険が無い様にしてください。



さあ、設置・・・の前に

- 設置前にテレビと金具の適合を必ずご確認ください。

取り付け前提条件	テレビ背面对応ネジ穴幅	対応テレビインチ	最大テレビ重量
テレビ背面に壁掛け用のネジ穴が開いていて、 テレビ背面がフラットである事	テレビ背面にある壁掛け用ネジ穴の縦横ネジ幅 縦横 100×100、100×200mm 200×200mm VESA 規格	26-46 インチ	40Kg

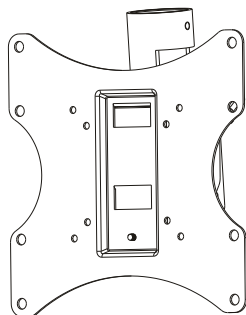
設置をされる業者様へ

- 設置に必要なネジ類は付属しています。しかし天井の状態によって適切なアンカー等をご用意いただき、設置をお願いいたします。

付属部品リスト一覧

以下の部品が全て揃っているかをご確認ください。もし足りない部品がある場合、ご購入店にご連絡ください。

●テレビ金具本体



A



スクリュー ×1

B



レンチ ×1

C

●ネジパッケージ M

テレビと金具の接合に使用する部品です。全ての部品を使用するわけではありません。

M-A



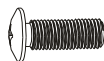
M4 × 14mmボルト
4 本

M-B



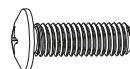
M5 × 14mmボルト
4 本

M-C



M6 × 14mmボルト
4 本

M-D



M8 × 20mmボルト
4 本

M-E



M5 ワッシャー
4 個

M-F



M8 ワッシャー
4 個

M-G

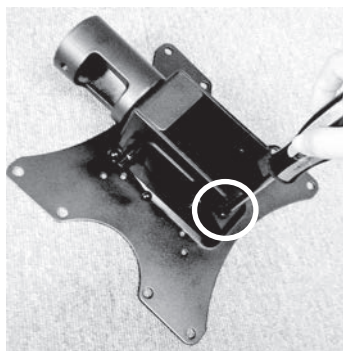
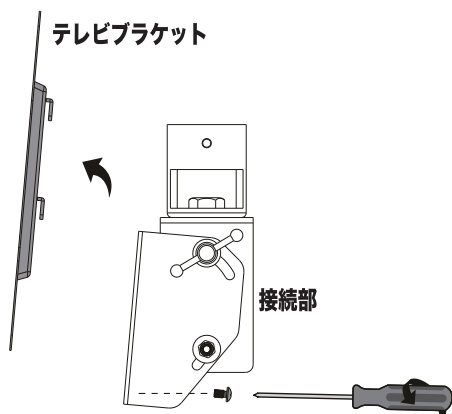
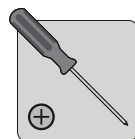


スペーサー
8 個

※天井の状態によって、適切なボルトやアンカーを別途ご用意ください。

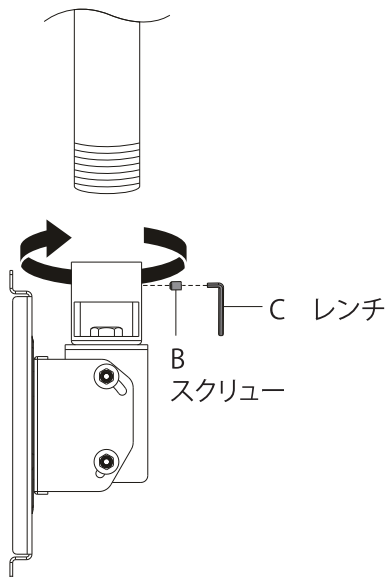
ステップ 1 接続部からテレビブラケットを外す

テレビ壁掛け金具本体にネジで固定されているテレビブラケットを適切なドライバーを使用してネジを緩めて、テレビブラケットを外してください。



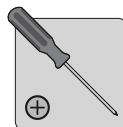
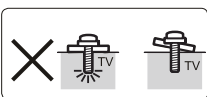
ステップ 2 接続部をパイプに取り付ける

接続部をパイプに差し込み、付属するレンチでスクリューを固定します。

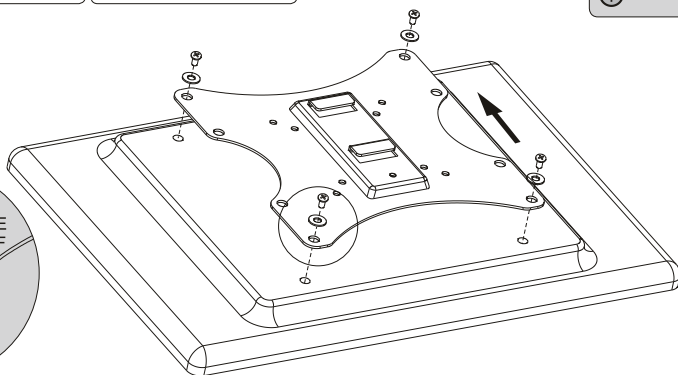
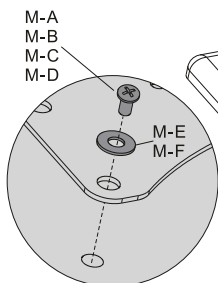


ステップ 3

テレビブラケットの取り付け



●通常の設置

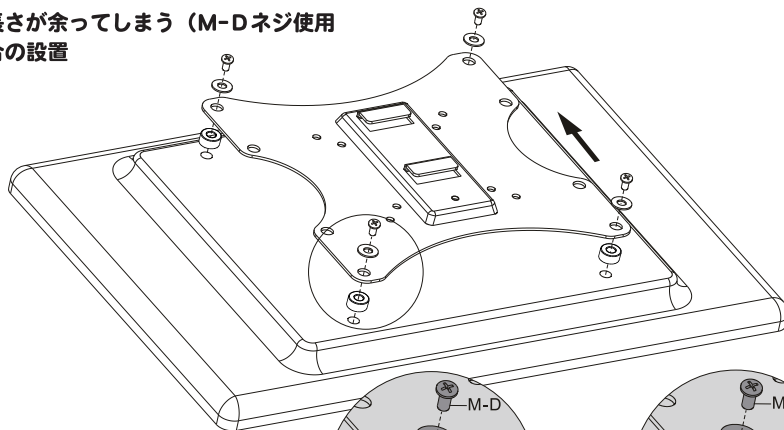


ステップ1で取り外したテレビブラケットをテレビに取付します。上記のイラストを見て金具の上下を間違えないようにしてください。ネジ穴を合わせて、ネジ [M-A ~ D] とワッシャー [M-E、F] で取付をします。

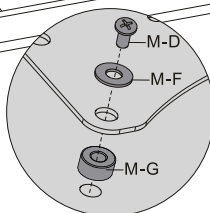


- 1) ブラケットの上下を間違えないように注意してください。
- 2) 万一、ネジが合わない場合、取付可能テレビ (VESA 規格対応) で無い事になります。お取付が出来ませんので設置作業を中止してください。

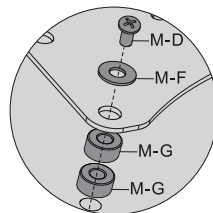
●ネジの長さが余ってしまう (M-Dネジ使用時) 場合の設置



ステップ1で取り外したテレビブラケットをテレビに取付します。上記のイラストを見て金具の上下を間違えないようにしてください。最も太いM8ネジ [M-D] を使用してネジの長さが余ってしまう場合、上図を参考にしてスペーサー [M-G] を金具とネジの間に挟んで取付けをします。



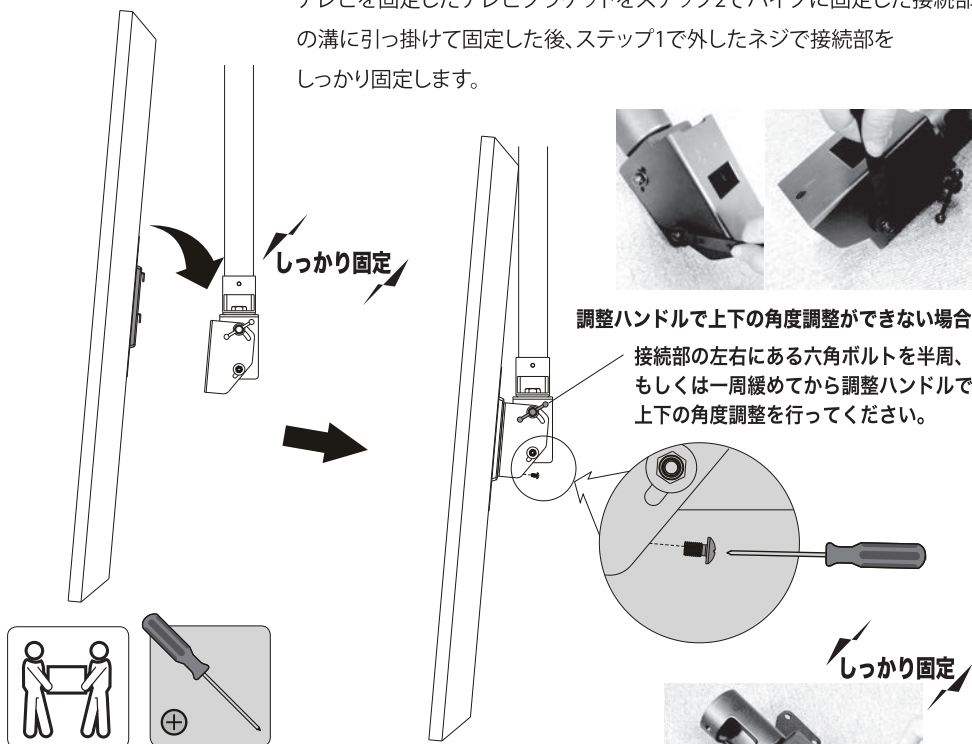
or



ステップ 4

接続部にテレビを固定

テレビを固定したテレビブラケットをステップ2でパイプに固定した接続部の溝に引っ掛けて固定した後、ステップ1で外したネジで接続部をしっかりと固定します。



ご注意



テレビの落下が無いように、作業は複数人数で、ゆっくりと。

上下の角度については調整ハンドルを緩めてディスプレイを調整し、希望する角度でしっかりと固定してください。

ステップ 5

取付の終了と確認

各取り付け部分や天井部にガタつき等がないか、チェックしてください。緩みがあった場合は、しっかりと締め直しましょう。少しでも違和感があった場合、テレビを一旦取り外し、専門業者に相談してください。これらのチェック作業は3か月程度を目安に定期的に行い、経年使用による落下などが無いように注意してください。



最終的にしっかりと組立・取り付けが行われているか確認してください。少しでも不安点があった場合、お近くの内装業者・電設業者様にチェックの依頼をしてください。